

平成 22 年 9 月 15 日

報道関係各位

東京都世田谷区太子堂 2-7-2

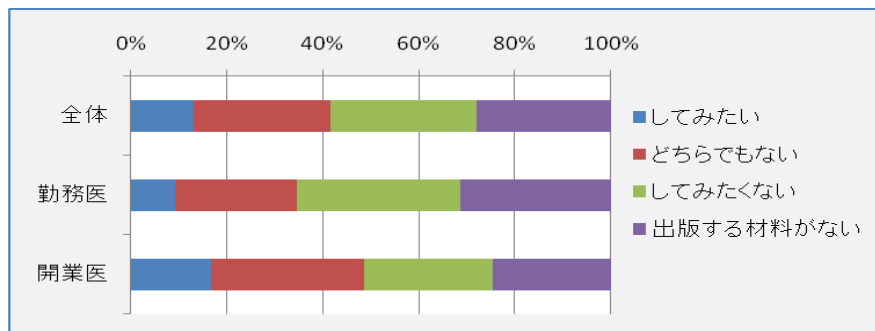
株式会社 QLife

「電子書籍」の盛り上がりで、医師に“出版熱”
勤務医は 40 代・開業医は 60 代が意欲
「スマートフォン保有/保有予定の開業医」層では 40%超

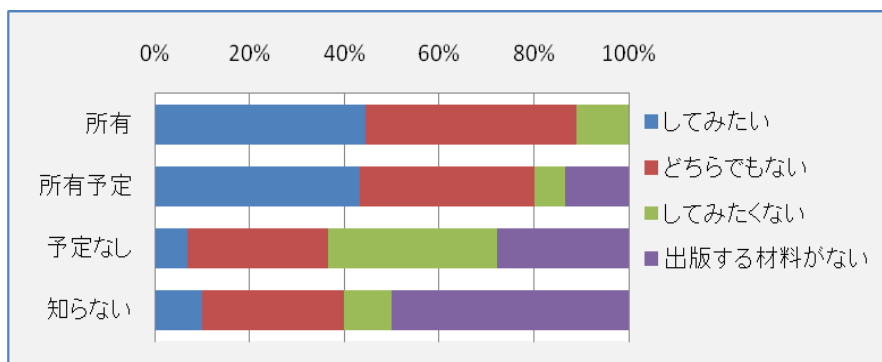
日本最大級の病院検索サイト、医薬品検索サイト、医療情報サイトを運営する総合医療メディア会社の株式会社QLife(キューライフ/本社:東京都世田谷区、代表取締役:山内善行)は、『医師の「電子書籍出版」利用意向調査』を発表した。病院勤務医150人、開業医150人のあわせて300人にインターネットでアンケートを行った。

スマートフォン(例:iPhone)やタブレット型端末(例:iPad)の販売数が伸びるにつれて、「電子書籍」市場がにわかに注目を集めている。それにつれて、医師の間でも電子書籍を利用した出版ニーズが高まっている。もともと「従来の紙書籍での自費出版市場」においても、医師は主要な著者層であったが、電子書籍においても、「健康法・治療法」や「論文発表」などで利用を考えている医師が多いようだ。

「健康法・治療法などの持論の発表」の電子書籍出版意向



開業医のみ、スマートフォン所有状況別





調査結果によると、「健康法・治療法などの持論の発表」を、電子書籍出版したい医師は、13%であった。特に開業医では17%にのぼる。年齢別にみると、勤務医では40代、開業医では60代が、意欲が旺盛。スマートフォンの所有状況別では、所有/所有予定の開業医は、40%以上が関心をもっていた。

一方、「論文発表」や「医療者仲間との共同取り組み発表」では、むしろ開業医よりも、勤務医の方が、電子書籍出版への関心が高かった。

なお、医師が実際に電子書籍出版する際の最大障壁は、「時間の確保」。それ以外では「費用」「電子書籍の普及不足」などが挙げられた。ブログ感覚で手軽に執筆できるシステムや、コーディネーターによるサポートを望む声や、「出版」自体の垣根を下げる要求もあった。一方で、「学会しながらみない自由な記述をしたい」「学術的な評価に繋がると良い」といった医師ならではの事情を指摘する意見もあった。

詳細は・・・

▼以下の記事をご参照いただくか、

<http://www.qlife.jp/square/hospital/story13903.html>

▼以下の詳細レポートをダウンロードしてください。

http://www.qlife.co.jp/news/100915qlife_research.pdf

<株式会社 QLife の会社概要>

会社名 : 株式会社 QLife (キューライフ)

所在地 : 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 2-7-2 リングリングビル A 棟 6F

代表者 : 代表取締役 山内善行

設立日 : 2006 年 (平成 18 年) 11 月 17 日

事業内容: 健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念: 生活者と医療機関の距離を縮める

サイト理念: 感動をシェアしよう!

URL : <http://www.qlife.co.jp/>

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社 QLife 広報担当

TEL : 03-5433-3161 / E-mail : info@qlife.co.jp
